

日韓航空関係

○航空協定

1967年(昭和42年)5月署名 同年8月発効

○運航状況(2010年冬期スケジュール)

旅客598便、貨物24便 計622便(週あたり)

日本企業: 日本航空、全日空、日本貨物航空(3社)
旅客105便 貨物10便 計115便

韓国企業: 大韓航空、アジアナ航空、済州航空、エア釜山(4社)
旅客493便 貨物14便 計507便

○運航地点

	(日本国内地点)	(韓国国内地点)
日本企業	東京、大阪、名古屋(3地点)	ソウル、釜山(2地点)
韓国企業	東京、大阪、名古屋、福岡、札幌 旭川、函館、青森、秋田、新潟、仙台 福島、茨城、静岡、小松、富山、米子 広島、岡山、高松、松山、北九州 長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島 那覇(28地点)	ソウル、釜山、済州、清洲 (4地点)

○輸送実績(日韓企業)

日本＝韓国(定期便)	2009年 720万人、2008年 710万人
羽田＝金浦(チャーター)	2009年 169万人、2008年 161万人
関西＝金浦(チャーター)	2009年 40万人、2008年 1万人
(総計)	2009年 929万人、2008年872万人)